

埼玉岳連

埼玉県山岳連盟

埼玉岳連報 第16号

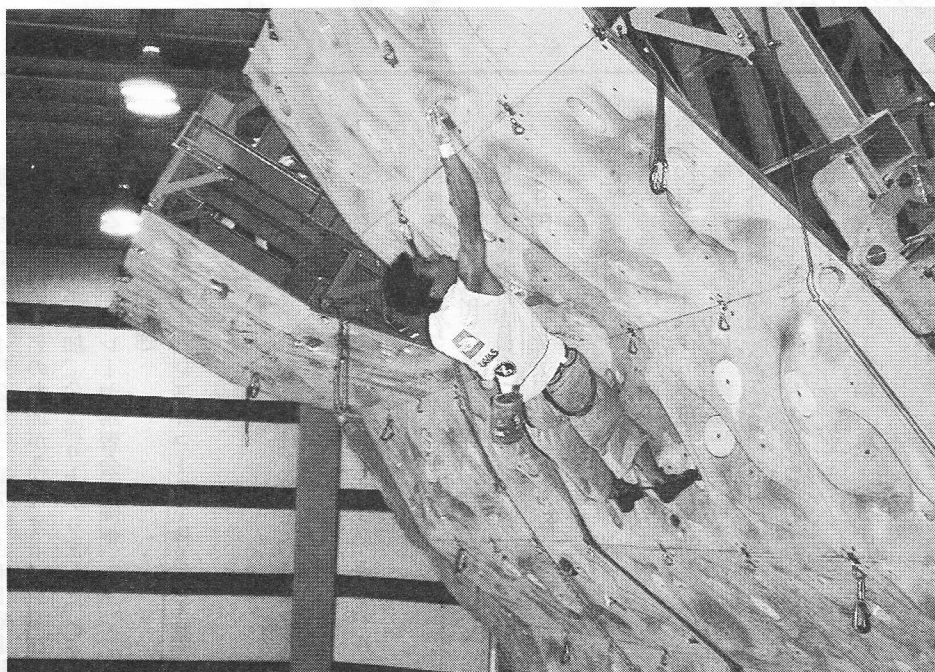
発行所 埼玉県山岳連盟
上尾市上1481-5
電話048-775-1723

発行者 田中 文男
編集人 広報 岩井田 正昭
発行部数 1600部

《成功させよう59” 埼玉国体》

縦走競技『秩父・武甲山』：『小鹿野・観音山』&クライミング競技『加須』

華麗にデモクライミングの平山氏(5・13B/C)



平成15年度【評議員総会】

※敬称略

期日：平成15年4月27日(日)

場所：北本市中央公民館

評議員出席者名：計26名

相沢(川口市登山同好会・鳥グループ・ド・ピオレ代)

田中(浦和山岳会・風間(浦和溪稜山岳会・代)

佐藤(あゆむ山の会・芝田(桜草山の会)

小沢(遠峰山岳会・東川(大宮岳稜会・代)

大久保(桶川山の会・代)・武井(深谷山岳会)

井上(たらっぺ山の会・代)・小高(熊谷アルムハイキング

クラブ)

長谷川(熊谷山岳会・荒井(熊谷岳友会・代)

逸見(恵流峰会・代)・大平(岩槻岳友会)

鈴木(越谷山岳会・代)・森(春日部東部登高会)

計良(春日部市役所ハイキング部)・内野(エコー山の会

代)

柳下(山岳同人埼玉・代)・板橋(蓮田山の会・代)

森下(高体盟登山専門部)・村岡(加須スポーツクライミ

ングクラブ・代)

矢萩(加須ボルダークラブ・ボル7)・土屋(クライミング

クラブ・ピナ)

委任状提出会：計14

日産ディーゼル山岳部・川口市役所山岳会・浦和市役所

山岳部・浦和西岳友会・JR大宮工場山岳部・山と自然を

楽しむ会・吉田山岳会・両神山岳会・岩桜登高会・奥武蔵

ワンダーフォーゲル・所沢市役所山の会・毛呂山山岳会

小川山の会・無名山塾

理事出席者名：計17名

中田・平沼・福田・大谷・加藤・中山・宮野・大倉・瀬藤天野

山口・榎本・塩谷・鈴木・島崎・仙波・岩井田



評議員総会・議長挨拶の田中会長

(1) 開会の言葉：司会・加藤事務局長

(2) 会長挨拶：連盟会長・田中

(3) 議 事：総会議長・田中

※第一号議案：平成14年度 事業報告

事務局(加藤)・指導部(山中)・競技部(宮野)

遭難対策部(瀬藤)・海外登山部(鳥)

自然保護指導部(山口)・広報部(岩井田)

59 国体実行委員会(平沼)

59 国体選手強化委員会(大谷)

第一号議案について満場一致 可決

※第二号議案：平成14年度 決算報告(加藤)

監査報告 会計監査報告(小高)監査については問

題ありません

質疑 井上評議員

① 団体数と報告数の差異についてー未集金の連盟があります。

② 未払い未集金の扱いについてー早急に催促します。

③ 会員カードの発行についてー請求します。

第二号議案について満場一致 可決

※第三号議案：平成15年度 事業計画

事務局(加藤)

指導部(山中)：今後は講習会の3本立て実施。

競技部(宮野)：4月20日・第7回武甲山縦走競技

を実施約70名の参加があり。オープン参加に間

寛平さんが参加。大変盛り上がりました。CS研

修会を行いビレーヤ講習会も開催。

遭難対策部(瀬藤)

今年度はチームレスキューを主体として講習を

行いたい。

海外登山部(鳥)

5月22日にテレビ朝日・大谷氏の講演を大宮で

行う予定

海外登山計画として エレブルース・キナバル・チ

ベットを計画。

自然保護部(山口)

広報部(岩井田) 年間4回の広報発行

59 国体実行委員会(平沼)

59 国体選手強化委員会(大谷)

埼玉県岳連・創立50周年記念事業実行委員会・発

足予定(福田)

第三号議案について満場一致 可決

※第四号議案：平成15年度 予算案(加藤)

第四号議案について満場一致 可決

※第五号議案：規約改正について(福田)

施行は平成16年4月1日より

① 質疑 小高

第五議案について満場一致で 可決

その他(質疑)

烏評議員・相沢評議員ーカード(連盟発行・会員証)

について

小澤評議員・カードの特典を広げてほしい(スポー

ツ用品店・等)

(4) 閉会の挨拶：副会長・武井

第58回国民体育大会関東ブロック大会

競技日程：平成15年8月23日(土)～24日(日)

23日

成年女子・少年男子・少年女子《クライミング》

24日

成年女子・少年男子・少年女子《縦走》

競技会場：クライミング競技・笠松運動公園体育館

サブアリーナ特設クライミングウォール

・縦走競技：日立市神峰山特設コース

(小木津山自然公園(本山))

競技方法：第58国体関東ブロック大会規則・基準による。

参加資格：第58国体総則5による参加資格・所属都県及び選

手の年齢基準による。

参加申込：各都県体育協会を通じて行う。

申込締切：平成15年7月17日(木)

詳細は第58国体関東ブロック大会・山岳競技会開催要項を参



総会後に懇親会を開催

『第7回秩父武甲山・ 登山競技大会』

埼玉岳連・競技部長 宮野 昇



2003 4 20

スタート前・余裕のポーズ間寛平さん

交通整理員として地元の交通指導員等たくさんボランティアの協力を得て、交通規制を実施し又、ゴールについても、武甲鋼業(株)の協力得て、トンネル内の山頂まで移動を実施し、雨天にもかかわらず、一人の棄権者もなく、時間どおり(9:00)一斉スタートで、競技を開始し、なお、事故もなく時間通り競技を終了することが出来、競技役員全員に感謝しております。

なお、あまり本人は、目立つ行動は、しなかったですが、喜劇俳優の間寛平さんが、参加してくれまして、少しメジャーな大会に今後なっていけば良いかなと思っています。



2003 4 20

影森小学校一斉スタート

【大会成績】は左記の通りです

成年男子・

1位 小林 修 : 55分43秒

2位 本橋 和之 : 57分03秒

3位 大野 好章 : 58分51秒
(埼玉県山岳連盟)

(大宮自衛隊32普連)

成年女子・

1位 辻 美智恵 : 1時間29分22秒

2位 安藤 由香里 : 1時間32分29秒

3位 山口 まき子 : 1時間41分00秒



2003 4 20

街中を抜けて武甲山に向かう選手(先頭から3人目・間寛平さん)

少年男子・

1位 水野 裕史 : 1時間18分20秒
(春日部東高校)

2位 村山 裕輔 : 1時間25分33秒
(越谷総合技術高校)

3位 山崎 栄一 : 1時間25分45秒
(越谷総合技術高校)

少年女子・

1位 山田 聖実 : 1時間34分39秒
(上尾南高等学校)

2位 山本 はるか : 2時間05分33秒
(鴻巣高校)

3位 内間 愛 : 2時間11分10秒
(狭山経済高等学校)



競技終了後に行われた反省会

平成15年度 県山岳連盟・日本山岳協会 年間行事・予定表

…土曜日
…日曜日・祭日

日	10月	11月	12月	1月	2月	3月
1		1～2自然保護観察会・研修会③(甲武信岳)				
2	※クライミング 常任委員会				※指導常任委員会(東京)	海外登山部例会
3		月				
4	※4～5 登攀研修会(愛知)		※クライミング 常任委員会			※クライミング 常任委員会
5		海外登山部例会 ※指導常任委員会		※指導常任委員会(東京)	※クライミング 常任委員会	
6	※指導常任委員会(東京)	※クライミング 常任委員会	レスキュー講習会(伊那県活)	海外登山部例会		
7			冬山リーダー会(伊那県活)			
8	59国体実行委員会例会		※指導常任委員会(東京)	※クライミング 常任委員会		※指導常任委員会(東京)
9		クライミングスタッフ研修会③(加須)	※海外登山常任委員会			※海外登山常任委員会
10		※海外登山常任委員会	59国体実行委員会例会		59国体実行委員会例会 ※海外登山常任委員会	59国体実行委員会例会
11						
12		59国体実行委員会例会	※海外女性懇談会(東京)			
13				※海外登山常任委員会		13～14自然保護・総会研修会(秩父)
14	※海外登山常任委員会	15～1659国体審判員役員研修会(小鹿野)		59国体実行委員会例会		第59国体競技・運営役員研修会(加須)
15		15 自然保護部常任委員会(小鹿野)		※国体常任委員会		
16	※国体常任委員会	15年度 県体・縦走(小鹿野)	常任理事会(北本)・ ※自然保護常任委員会			理事会(北本) ※自然保護常任委員会
17				※新春懇談会(東京)	常任理事会(北本)・ ※自然保護常任委員会	
18		常任理事会(北本)・ ※自然保護常任委員会	※国体常任委員会			※国体常任委員会
19					※国体常任委員会	※19～21 冰雪研修会(富士山)
20		※国体常任委員会		理事会新年会(北本) ※自然保護常任委員会	※22～23 第42回 海外登山研究会(東京)	
21	常任理事会(北本)・ ※自然保護常任委員会				※21～22山岳レスキュー講習会積雪期(兵庫)	
22		22～23 第59国体審判員役員研修会(加須)	※遭難対策常任委員会		※評議員会(東京)	※遭難対策常任委員会
23		第4回 関東地区 クライミング大会(加須)			※遭難対策常任委員会	
24	25～28第58国体視察(水窪)	月				
25	25～28第58国民体育大会(水窪)	※遭難対策常任委員会				
26				※遭難対策常任委員会		
27	※遭難対策常任委員会					27～28 クライミングスタッフ研修会
28					28～1 雪洞講習会(場所未定)	
29		ボルダリング大会(加須)				
30				31～1冬山レスキュー講習会(那須)	◇	
31		◇		31～1 積雪期登山講習会(那須)	◇	
その他			6/7海外登山報告会(場所未定)			
その他	25～28第58国体選手監督派遣(水窪)					
未定		※関東地区ヒマラヤ研究会(場所未定)			関東地区山岳連盟 連絡協議会	関東地区審判員研修会(神奈川)
広報			18号			19号

平成15年度 県山岳連盟・日本山岳協会 年間行事・予定表

…土曜日
…日曜日・祭日

日	4月	5月	6月	7月	8月	9月
1		※クライミング 常任委員会	クライミングスタッフ 研修会① (加須)	海外登山部例会		
2			クライミング 高体連春季大会 (加須)	※クライミング 常任委員会	※2～3 第6回JOC ジュニアカップ(富山)	海外登山部例会
3	※クライミング 常任委員会		※2 指導常任委員会 (東京)			
4			59国体実行委員会例会		※指導常任委員会 (東京)	※クライミング 常任委員会
5			※クライミング 常任委員会	ボクシング 大会(加須)		
6		※指導常任委員会 (東京)				
7	※指導常任委員会 (東京)		※7～8 指導委員総会・研修会(東京)	※指導常任委員会 (東京)	※クライミング 常任委員会	
8	※海外登山常任委員会		第59国体競技役員県内講習会(加須)	※海外登山常任委員会		※指導常任委員会 (東京)
9		県・選手強化対策委員会 (上尾)	※海外登山常任委員会	59国体実行委員会例会		※海外登山常任委員会
10						59国体実行委員会例会
11						
12		※海外登山常任委員会			※海外登山常任委員会	
13						
14	※国体委員総会(東京)	59国体実行委員会例会	15 クライミングスタッフ 研修会② (加須)			
15	※自然保護常任委員会	※国体常任委員会	第4回KAZOカップ 2000 (加須)	※自然保護常任委員会		
16						理事会(北本)・ ※自然保護常任委員会
17	※国体常任委員会	17～18自然保護観察会・研修会①(長野)	理事会(北本)・ ※自然保護常任委員会	常任理事会(北本) ※国体常任委員会		
18		18～19海外登山部委員会総会(東松山)				※国体常任委員会
19	19～20第58国体基準会議(水窪)		※国体常任委員会		※自然保護常任委員会	
20	第7回秩父武甲山登山縦走大会(秩父)	常任理事会(北本) 自然保護常任委員会				※20～21自然保護委員総会(和歌山)
21			※21～22自然保護指導員研修会(八ヶ岳)		※国体常任委員会	
22	4月理事会(北本)	海外登山部第4回講演会 大谷映芳氏(大宮)			※全国参与会(長野)	※遭難対策常任委員会
23			※遭難対策常任委員会		※22～24 全日登山大会(長野)	
24					23～24 58国体関東7ブロック大会(茨城)	
25					※遭難対策常任委員会	
26		※遭難対策常任委員会				27～28・59国体第1回基準会議
27	会計監査・評議員総会懇親会(北本)		※28～29 遭難研究会議・委員総会(山梨)			27～28岩登り講習会(場所未定)
28	※遭難対策常任委員会		※28～29 山岳レスキュー講習会	※遭難対策常任委員会		
29				※29～31ボートクライミング 全国研修会総会(富山)		
30	第2回競技運営担当者会議	30～1 58国体リハ大会 選手監督派遣(水窪)			※30～31山岳レスキュー講習会・無積雪期(兵庫)	
31	◇	31～2クライミング 高体連指導者研修会(加須)	◇			◇
その他		31～1 自然保護観察会・研修会②(長野)	※28～29海外遭難対研究会・委員総会(群馬)	※4～5文部科省全国山岳遭難協議会(滋賀)	※22～25全日大会・白馬岳の自然・(白馬)	※27～28 第17回ジャパソカップ(富山)
その他		30～1 58国体リハ大会基準会議(水窪)	関ヶ原大会審判員会議(日立)			27～28 第58国体基準会議Ⅳ(水窪)
未定				チームレスキュー講習会(場所未定)		
広報			16号			17号

THE CLIMBING COMPETITION

4th. KAZO CUP 2003

「それぞれのKAZO CUP」

文 村岡正己

写真 小澤信太・樋山徳彦

表彰式が、終わろうとしている時に競技委員長が握手を求めてきた。時計を見ると18時30分。今回の大会では、参加者128名の競技と、ゲストに迎えた平山ユージのデモをこなすために詳細なシュミレーションを繰り返した。ほぼ予定通りの進行で大会を運営できたことに対する満足感からであろう。

これは、そんなKAZO CUPを成功させるために働いた名もない人たちの物語である。

*某国営放送のブロードキャスト風に音楽を思い浮かべながら読んでいただけると幸いです！?

4月9日

KAZO CUPの打合せを始める。森下、大倉、矢萩、村岡が加須市民体育館に集合。今回で4回目、大会運営には自信あり。

(ちょっと自惚れたオジサン達)選手には予選を2本づつ登って貰い楽しんでもらおうと余裕の展開。もっぱら話は、大会の名前に集中する。昨年までは、第〇〇回 KAZO CUP 2000という形で「間違えではないか」と言う問い合わせがいくつか。2000というKAZO CUPを始めた年ではなく開催年にしよう！と！至って平和な状態。能天気な4人であった。

4月24日

KAZO CUP平山氏ゲストへの動きが始まる。

この時は、半信半疑。

5月31日

申し込みが100名を越していると体育館側から連絡あり。森下、大倉、矢萩、村岡緊急招集。正確には、128名。せっかく申し込みできた方を受け入れることで一致。理科系出身の4人は、数学的な見地から緻密な計算を行うのであった？

6月11日～12日

地元クラブ員が集まって壁のホールドを外す。1000個以上はあるだろう。中には、休暇を取って協力してくれるメンバーも。それにしても腰が痛い。腰痛が再発しそうだ。

6月13～14日

ルートセット、会場作りとスタッフはそれぞれの仕事をこなしていく。

ローカル大会であるため、クライミング能力は自己申告。これが問題。申込書を見ていて名の知れた方で、エッ！という方が何名かいる。また、オンサイトとレッドポイントの差がある人などいろいろ・・・

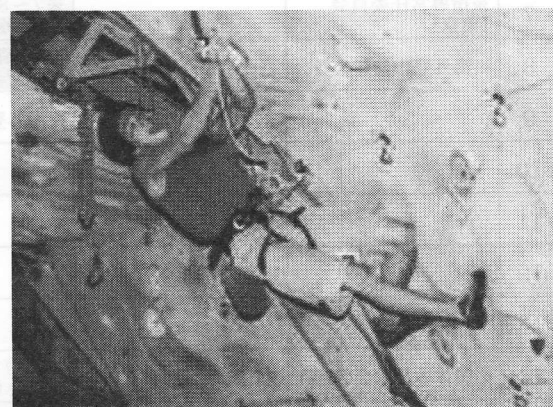
そして、なんちゃってビギナー、なんちゃってミドルを探せとチェックマンの森下、大倉の目がキラリと光る。まさにクライミング競技は選手同士だけでなく、セッターとの争いでもあるのです。セッターは大変だ。

・チーフセッターの大王(立木)は、真ん中の壁にミドル予選とエキスパート決勝を！

腕の筋肉を1本1本じわじわと使って行く様な感じのルート。特にエキスパートルートは、ホールドのキープ



エキスパート決勝ルートでの渡部数馬1



エキスパート決勝ルートでの渡部数馬2

4th. KAZO CUP 2003 DATA

期日	2003.06.15
場所	加須市民体育館
参加者	128名
ルートセッター	チーフ立木孝明、サブ磯部仁
アシスタント	小澤新太
スタッフ	44名
優勝	エキスパート 渡辺数馬 ミドル 藤枝国博 ビギナー 石川恭夫 ジュニア 沼尻拓磨
予選	ジュニア・ビギナー 5.11a ミドル 5.11c エキスパート 5.12d
決勝	ジュニア・ビギナー 5.11c ミドル 5.12a エキスパート 5.13b/c

力が勝負。サッカーでいうタメですね？

- ・サブセッターの磯部は、左の壁にエキスパート予選とミドル決勝を準備。なぜか加須の大会には彼が欠かせない存在に。
- ・ビギナー、ジュニアは信太、矢萩、森下、大倉、村岡が寄って集ってセット。なにしろ5.9～5.11bの選手が登録。気がつくともビギナー予選で110° 決勝で120° 以上の傾斜に！

夕方になって疲れが出てきたところで、仕事が終わって駆けつけてきた井上が登場。早速競技の流れをチェック。我々は理科系でありながら最終的にはいい加減なタイプ。これをアイソレーションからステージまで管理する彼がホローする。ちょっとうるさいが・・・
時には暴走するし！
そして、何とか準備が終わったのが、夜の10時。これでもいっつもより早いわけで・・・。クライミングの大会とは手間がかかるのです。



ユージのデモ

6月15日

大会当日。128名の選手をこなすために、各カテゴリー同時の3車線方式を採用。その進行全体は、流れ作業のよう。

ビギナーの予選でちょっとしたアクシデント。

下部のルートがトラバースしながらの左上で、クリップがちょっと嫌らしい。ビレイヤー泣かせのルートになってしまった。マットを引いての対応。

エキスパートでは、渡部数馬が連覇。2位篠崎善信、3位有枝樹雄。ミドル、ビギナー、ジュニアではカテゴリーを越えたレベル（なんちゃってビギナーやミドル）でスパーファイナルへもつれ込むなど、各カテゴリーでの素晴らしいクライミングが展開。

競技終了後の平山ユージによるデモが行われた。ビギナー決勝の5.11cでアップ？続いてエキスパートの決勝ルート（5.13b/C）を楽々と完登。世界トップクラスのすごさを見せ付けられました。また、ヨセミテでスラブをやっていたため、かぶった壁はちょっとと前振りしておきながら、上部のスタティックな核心部を余裕と見えるムーブでクリア。あっというまに完登。ただ、選手への敬意かクリップせずのダイブへ。その瞬間数メートルのフォールと振り子のように振られる姿に、プロの凄さを見せ付けられた感じがした。そして、トークショウへ・・・満足のいく大会であったと思う。

*課題としては、ビレイヤーのレベルアップの必要性を感じる大会でもありました。今までの経験から十分なスキルにあると考えていましたが、今回の様なルートになるとまだまだのような感じがします。

最後に、第四回KAZO CUPの運用をめぐり選手、スタッフならびにご協力いただいた方にこの場をかりてお礼を申し上げます。ありがとうございました。



平山氏を囲んで記念ポーズ



クライミングスタートの平山氏 (ビレイヤー・村岡)

平成15年度埼玉県山岳連盟 ・自然保護委員会 総会報告

埼玉岳連・自然保護部

期 日：平成15年3月22日～23日

場 所：東秩父・雲取山荘

参加団体：恵流峰会・浦和溪稜山岳会・奥武蔵WV・深谷山岳会・信越ボリマー山岳部・蕨ハイキングクラブ・戸田山の会・蓮田山の会・桶川山の会・石ころの会・越谷山岳会・岩槻岳友会・大宮岳稜会・熊谷壁稜山岳会・山岳同人埼玉（計30名）

自然保護委員総会（午後4時より開催）

開会式
・三ツ木自然保護委員長

挨拶
・山口自然保護部長

来賓挨拶
・浅見日山協自然保護委員会副委員長
・中田埼玉岳連副会長

総会開催
・議長選出：議長岩崎埼玉岳連自然保護副部長

第1号議案：平成14年度活動報告



第2号議案：平成14年度会計報告及び会計監査報告が行われ賛成多数により可決承認。

第3号議案：平成15年度活動計画案・賛成多数可決承認。

第4号議案：平成15年度会計予算案・賛成多数可決承認。

第5号議案：新常任委員・委任提案 賛成多数可決承認
新任の委員は大久保（桶川山の会）・板橋（蓮田山の会）・鈴木（大宮岳稜会）

仙波（槻岳友会）の諸氏：敬称略

閉会の言葉：三ツ木自然保護部委員長

自然保護委員研修会

開会式
・三ツ木自然保護部委員長

主催者挨拶
・山口自然保護部長

講師紹介
・山中豊彦氏（両神山の地主）

演 題
・両神山白井差登山道閉鎖の経緯と閉鎖後の環境変化について

閉会の言葉
・山口自然保護部長

懇親会開催：（夕刻8時半終了）・翌日は雲取山登山後解散

事務局より

日山協等山岳関係団体より講習会等の案内が届いております。希望者には、要項を送りますので、ご連絡下さい。

※E-MAIL: bunata@ps.kky.ne.jp 又は

FAX: 0276・52・1276 加藤 富之

1. 全日本登山大会 8/22～24 長野県白馬村（追加可）

2. 山岳レスキュー講習会（無積雪期）

8/30～31神戸市（7/31締切）

3. 中高年安全登山者講習会・東部地区

9/19～21茨城県新治村（8/18締切）

4. 登攀技術に関する指導員の教育と研修

10/4～5 愛知県鳳来町（9/22締切）

5. アンチ・ドーピング講習会

6. 埼玉県体育協会

「キャッチフレーズ」と「提言」の募集

『彩の国まごころ国体を契機に培われる「新しい力」を大会後も「活かす」ための』

他・関東地区ブロック大会 応援をお願いします。

8/23～24 茨城県日立市 他

クライミング 8月23日（土）

那珂町笠松運動公園体育館特設会場

縦走 8月24日（日）

日立市小木津山自然公園・神峰山

編集後記

昨年にクライミングジム紹介を立ち上げるつもりでしたが今年度は国体関連の計画・報告が主体となりそうです。できるだけ色々な情報を載せる予定ですが、クライミングジムの情報をぜひ御紹介ください。（自薦他薦問いません）次号から開催される各市町村のPR情報をお伝えします。又、各部会の計画・報告も順次併せてお伝えします。今年度もまた、原稿！と叫びながら鬼編集長に变身。

TEL 049・245・5031

FAX 049・245・5036

（有）埼玉AVシステム 気付

e-mail miwaida@mua.biglobe.ne.jp 岩井田 正昭